

撮影した写真をいじってみよう ①

デジカメやスマホ、ガラケーなどで撮影した写真の出来上がりはどうか？
ちょっと傾いてるな、文字を入れたいな、大きさを変えたいな、全体の構図が良くないな、解像度の変更等修正できたらな〜…と思われたことはありませんか？
今回からそんな写真の編集方法について少しずつ紹介していきたいと思います。
使うソフトは、Adobe Photoshop Elements です。

今回は、①写真に文字を書き込む。

②写真をトリミングする。 についての話です。

1. Adobe Photoshop Elements をインストールする

まずこのソフトのインストールですが、パソコンの基本ソフト（OS）に載せ、うまく作動するようにすることをインストールと言います。言い換えれば、敷き詰められている電車のレール（これがOS）の上に一つの電車（今回の場合はフォトショップエレメンツ）を載せ、うまく運転できるようにすることです。その行き先と運転は皆さん方です。

2. 編集したい写真をフォトショップエレメンツに取り込む

この作業はすべての写真編集作業の最初に行います。いろんな取り込み方法がありますが、基本はフォトショップエレメンツを開き、左上の「開く」ボタンをクリックして編集する写真を選択して取り込みます。

3. 写真に文字を入れよう

まず手始めにこの写真は何時、どこで撮ったのかが分かるように日付けと場所を書き込んでみましょう。

- ① 画面左にあるツールボックスの文字ツール「T」をクリックし、カーソルを写真の書き込み位置に合わせクリックします。
縦書き、横書き、文字のサイズ、色は下のツールオプションをクリックして変更します。
- ② 文字を写真の下に白紙を設けて書くには、画面上にあるツールバーの「イメージ」「サイズ変更」「キャンバスサイズ」をクリックして、写真の大きさを下側に伸ばします。この場合、背景色の色を「白」にしてください。又、伸ばす寸法も文字の大きさと調整しながら決めて下さい。
- ③ 印刷するとき「縁なし印刷」にすると下、左右が少しカットされるばあいがありますので試しながら調整下さい。
- ④ 保存は、このソフトの拡張子「.psd」で保存してください。書かれた文字は写真の上に書かれたのではなく、「レイヤー」という透明のセロファン紙に書かれているのです。だから文字だけの移動も簡単にできますし文字色の変更

も簡単にできます。拡張子.psd で保存すると写真と文字レイヤーが別々の状態で保存されますので、再修正がし易くなりますが、拡張子.jpg に変更して保存しますと1枚に焼き付けられてしまいますので再修正ができなくなりますので注意が必要です。

.psd ファイルを開けて見るには一般の写真閲覧ソフトでは見られず、このアドビのフォトショップでしか見られないという不便さがありますので、「別名で保存」を選択して「.jpg」でも保存しておけば便利です。

【レイヤー構造】



4. 写真をトリミングしよう

撮った写真の不要な部分をカットし必要な部分だけを切り抜くこともできます

- ① 画面左にあるツールボックスの切り抜きツールをクリックし、カーソルをドラッグし写真の残したい部分を枠で囲みます。微調整は各辺の中央部にカーソルを当て伸ばしたり縮めたりします。
- ② 切り抜き部が確定すれば「OK」で完了です。
- ③ 失敗してやり直す場合は、ツールバーの「ウインドウズ」「ヒストリー」をクリックして履歴画面を開きますと過去の変更経歴が出ますので、好みの位置の戻すことができます。
- ④ このトリミング作業は写真上だけの編集でレイヤーはありませんので、保存は自動的に「.jpg」として保存されます。

以上は四角い形で切り抜きましたが人物だけ、自動車だけ、鳥だけとかを切り抜くこともできます。(次回に続きます)

文責：井上省三 20170719